

グルメ

① 味処 海の桜勸

おうかん

垂水市海潟 643-14



垂水漁協内にある食堂で、とれたての新鮮なカンパチの刺身定食、圧力鍋で柔らかく炊き込んだあら炊き定食は格安で大人気。あら炊きは魚の骨まで食べられるやわらかさ。また、甘辛い秘伝のたれにカンパチを漬けた揚げ丼も人気メニューです。ここでは漁協のカンパチを購入することもできるので、美味しいと思ったらお土産にもおすすめです。

② たえラーメン

垂水市海潟 695



電器屋といっしょにある店舗がユニーク。たえおばあちゃんが始めたラーメン屋で、地域の方々の御用達。おすすめは当たり前ですが、やっぱりラーメン。スープが甘く、口当たりもふくめて「やさしさ」を感じることができます。ちゃんぽんもおすすめで、とにかく野菜たっぷりなところが素敵。

③ ストアーほりのうち

垂水市海潟 542-3



看板メニューの唐揚げは「ほりカラ」としてテレビでも取り上げられるほど有名。1個からでも注文ができ、柔らかくジューシーな熱々の「ほりカラ」をその場で楽しめます。とにかく総菜が充実していて、里芋揚げや天ぷらも絶品。精肉も充実しており、鮮魚や野菜、フルーツも取り扱う地域密着型のスーパーです。

⑦ いで湯

垂水市海潟 1



協和では最強の居酒屋。店主の民子さんが最大の特徴で、とにかくごはんづくりが大好きという方が腕を振ります。地域の方曰く、おすすめ料理は全部で、どれも美味しくボリュームも満点。民子さんとの会話も楽しめて、訪れると協和のよさが分かる地元の名店です。

⑧ 内田菓子店

垂水市海潟 14



キヌサヤ最中が有名ですが、他のお菓子も地域の方々から愛されてきた品々ばかりです。お菓子なので甘いのは当たり前ですが、この甘さは地域の方々好みの甘さです。「ようかん」「げたんは」「ふくれ」「しぐれ」「よもぎ団子」全部好きという常連も。かつての駅前通りに店舗があります。

温泉

④ 江洋館

垂水市海潟 543



大衆浴場として地域の方々に愛される浴場。湯量が豊富で、朝早くから入浴できるのも愛される理由でしょう。もちろん、宿泊や食事を楽しむことができます。超美人の湯トリプル美肌効果。気持ちよすぎて入ると夢ごちになる地元客もいます。家族湯もあるので、幅広いスタイルで楽しむことができる温泉です。

⑤ 江之島温泉

垂水市海潟 541-1



地域の方以外で、一発でたどり着いたらラッキーといえる場所の分かりにくさが、最初の特徴です。次の特徴は、昭和の雰囲気包まれた浴場建築。訪れた方々は「どこか懐かしい」と思いながら浴場内へ。良心的な入浴料と浴場のタイルにさらに感動します。温泉好きにはたまらない要素満載の公衆浴場です。女性湯から見えるバナナの木に南国的なムードも。泉質ももちろん肌にやさしい海潟の湯であります。

⑥ 海潟荘

垂水市海潟 540



海潟地区の温泉の中で長期滞在者を多く受け入れてきた老舗の温泉旅館です。国道の拡張工事に伴い、新しい建物になりましたが、部屋自体は先代が建てた昭和のレトロな造りが残っています。源泉かけ流しの温泉を大浴場でゆっくり楽しむことができます。

観光スポット

A 戸柱神社



大正3年の大噴火により陸続きとなった桜島と大隅半島。その様子を思う存分見学できるのは、この神社から。それだけに眺望は最高で、さらに横にある階段から磯まで下ることができます。そこからの眺めもすばい。神社は航海安全・大漁の神様で、垂水の漁業の繁栄を見守っています。

B 海潟造船所跡



現在は、ゆるやかに湾曲する海岸線だけが当時の面影を静かに伝えてくれます。太平洋戦争時の昭和18年に「海潟造船株式会社」が設立され、一時は約2千人が働く大造船所でした。ここでは主として軍用の木造船が製造され、地域の方々も働いていました。戦後の経営は長く続かず、昭和21年には解散しました。

C ホタル公園



映画「ホタル」の撮影を記念し、公園が整備されました。「ホタル」は戦争の悲しさを伝える映画で、主演を高倉健さん、その妻を田中裕子さんが演じ、エキストラとして地域の方々も出演しました。公園内の丘の上からは、目の前に悠然とそびえたつ桜島や錦江湾をゆっくりと眺めることができます。

D 垂水市漁業協同組合



カンパチ養殖日本一を誇る漁業協同組合。毎朝、沖の養殖場へ餌を運ぶ船は夜明けと共に出航します。5月には「カンパチ祭り」が催され、県内外から多くの観光客が新鮮な魚を求め訪れます。修学旅行生の体験場としても全国的に有名で、桜島を眺めながらのカンパチへの餌やりや解体ショーなどには定評があります。

E さくら公園



江之島を目の前に臨み、バックの桜島が四季折々の風景を見せる絶景公園。昔は対岸に浮かぶ江之島と合わせて、もっとたくさんの桜が楽しめる公園で、ここで開催される祭りも盛大でした。現在はこの地を訪れた近衛信輔にちなんだ「手湯」があり、やっぱり海潟は温泉地であることを体感することができます。

F 菅原神社



祭神は学問の神様である菅原道真（すがわらみちざね）公。海潟の飛岡にあり、昔は隣接地に協和小・中学校がありました。元旦、七草祝い、六月灯等の年中行事の際、地域の方々が多く参拝します。関白にもなった近衛信輔が参拝したとの記録もあり、境内には江戸中期の桜島の大噴火を伝える記念碑（桜島焼亡塔）もあります。

G 旧国鉄「海潟温泉駅」跡

昭和36年に「古江線」の「海潟駅」として鹿屋方面から延伸されて誕生した駅です。その頃の海潟駅は終着駅であり、東京駅から一番距離のある駅とされていました。昭和47年には、「海潟温泉駅」に改称し、牛根、福山を經由して国分駅まで延伸されて「大隅線」となりましたが、わずか15年後には廃止となりました。

H 今宮神社



祭神は経津主神（ふつめしのかみ）で社殿周辺に茂る木々が目印。中俣の方々にとって拠りどころであり、例祭日には地域の伝統芸能である「中俣下川踊り」が奉納されます。隣接する中俣公民館は昭和を感じることでできる建物です。

I 荒崎パーキング



国道220号線沿いにあり、ヤシの木と夕日が南国ならではの雰囲気を感じさせてくれるビュースポットです。トイレも完備されているのでゆっくり休憩するのに最適な場所です。ただ、昔は背後の山が迫る感じがあり、周辺も薄暗くて少々怖さを覚える場所でもありました。今となっては想像できません。